



輝け!未来

伊藤  
いとう・こうすけ

航介さん  
牧之原中3年 牧之原区(榛原地域)

## お茶摘みは地域産業を学ぶもの。 多くの人に牧之原茶を伝えたいです。

5月12日、待ち望んでいた「お茶摘み」が行われました。晴天の中、あこがれていた3年生だけの茶摘み姿(僕たちは「茶男」と呼んでいます)での活動。とても貴重な体験となりました。修学旅行などで多くの人に、牧之原茶のおいしさを伝えたいと思います。「お茶摘み」は地域の産業を学ぶ大切な学校行事です。これからも受け継いでいきたいと思っています。

メモ\*\*\*\*\*  
牧之原中学校は、学校茶園で摘まれた茶葉を、地域の茶工場でお茶にしている。それを牧之原サービスエリアで販売したり修学旅行先で配ったりしている。

### ペンを置いてー編集後記

▼広報紙上で、5月20日号を発行しない旨のお知らせをしませんでした。お詫びします▼今号から月1回発行となりましたが、今後もご愛読よろしく願います▼今回が初めての開催であった「牧之原よさこい」。各チームの舞は観客を虜にした。撮影していたわたしでさえもリズムを打った▼観客に目を向けると、見よう見まねで踊る子どもや一緒に踊りたそうなお中学生がいる▼来年も開催予定であるが、観客も参加できるようになればと願う。

▼平成21年度市民意識調査の結果がまとまった▼前年度の調査では、市の取り組みについて、満足しているか、その取り組みは重要だと思いかどうかを初めて調査した▼結果を見ると、市民が日ごろ感じていることを読み取ることができる。「救急医療体制の整備、榛原総合病院の存続」や「地域産業などの活性化」に対する取り組みは、重要だが不満足という結果が出た▼このような課題について広報でも取り上げ、市民と一緒に取り組んでいきたい。

